

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年10月8日

奈良県知事 殿

提出者

住所 奈良県奈良市鳥見町1丁目1番地3

氏名 株式会社山上組

代表取締役 山上武宏

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0742-44-0063

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	奈良県管轄事業場
事業場の所在地	奈良県管轄区域内
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	元請完成高 2,711,713千円
③ 従業員数	46名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	解体工事 コンクリート塊は再生砕石 アスファルト塊は再生アスファルト混合物 木くずはチップ

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社総務部



現場代理人

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

**【前年度（6年度）実績】**

産業廃棄物の種類	1 汚泥	2 がれき
排 出 量	871.95 t	535.02 t
産業廃棄物の種類	3 建設混合	4 ガラスくず
排 出 量	93.2 t	10.41 t

(これまでに実施した取組)

アスファルト・コンクリートガラは再生利用している。

**【目標】**

産業廃棄物の種類	1 汚泥	2 がれき
排 出 量	200 t	300 t
産業廃棄物の種類	3 建設混合	4 ガラスくず
排 出 量	50 t	5 t

(今後実施する予定の取組)

特になし

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 木くず 金属くず 廃プラスチック 廃棄物処理法に基づき適切に処理している。
-----	-----------------------------------------------------------------------------

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 木くず 金属くず 廃プラスチック 廃棄物処理法に基づき適切に処理する。
-----	------------------------------------------------------------------------------

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社総務部



現場代理人

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（6年度）実績】		
③ 現状	産業廃棄物の種類	5 繊維くず	6 木くず	
	排出量	3.04 t	2.78 t	
	産業廃棄物の種類	7 廃プラスチック	8 紙くず	
	排出量	1.1 t	0.6 t	
(これまでに実施した取組)				
アスファルト・コンクリートガラは再生利用している。				
		【目標】		
④ 計画	産業廃棄物の種類	5 繊維くず	6 木くず	
	排出量	2 t	1 t	
	産業廃棄物の種類	7 廃プラスチック	8 紙くず	
	排出量	1 t	1 t	
(今後実施する予定の取組)				
特になし				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 木くず 金属くず 廃プラスチック 廃棄物処理法に基づき適切に処理している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 木くず 金属くず 廃プラスチック 廃棄物処理法に基づき適切に処理する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行いう 産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 汚泥	2 がれき
	全処理委託量	871.95 t	535.02 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	385.19 t
	再生利用業者への 処理委託量	871.95 t	149.83 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	3 建設混合	4 ガラスくず
	全処理委託量	93.2 t	10.41 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	93.2 t	10.41 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

		【目標】	
産業廃棄物の種類		1 汚泥	2 がれき
全処理委託量		200 t	300t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	300t
再生利用業者への 処理委託量		200 t	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
産業廃棄物の種類		3 建設混合	4 ガラスくず
全処理委託量		50 t	5 t
優良認定処理業者への 処理委託量		50 t	5 t
再生利用業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	5 繊維くず	6 木くず
	全処理委託量	3.04 t	2.78 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	3.04 t	2.78 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	7 廃プラスチック	8 紙くず
	全処理委託量	1.1 t	0.6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1.1 t	0.6 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t

		(これまでに実施した取組)
		<b>【目標】</b>
	産業廃棄物の種類	5 繊維くず 6 木くず
	全処理委託量	1t 1t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1t 1t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
② 計画	産業廃棄物の種類	7 廃プラスチック 8 紙くず
	全処理委託量	1t 1t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1t 1t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組)	